

第 2 期 花とみどりの楽校 里山づくり編（報告）

1 開催日程

平成 26 年 9 月 14 日(日)～平成 27 年 1 月 11 日(日)

2 開催場所

花のまちづくりセンターふろーらむ、ならやま（奈良・人と自然の会の整備フィールド）
総合公園北側樹林地、長弓寺、生駒山麓公園

3 申込・受講者・修了者

	申込者・受講者・修了者	皆勤者
全体	20	7
内楽校修了生	9	3

平成 24 年度（第 1 期実施） 申 込：42 人 受講者：30 人 修了者：28 人

※全講座の出席率 50%以上の者を修了者とする。（修了者率 100%）

4 修了生アンケート結果（抜粋）

■回答数

全体	20
----	----

■講座内容

良かった	18
良くなかった	0
どちらでもない	2
無回答	0

■この講座を知ったのは？

広報紙	16
ホームページ	1
広報施設へ掲載しているポスター	0
知人を通して	2
その他	1
無回答	1

■受講動機

里山（里山の歴史を含む）のことを学びたかった	12
里山整備をしたく、その技術を学びたかった	6
その他	3
無回答	0

■講座の企画運営は、ボランティア団体の方々が主体となって行ったことはどうでしたか？

活動を実践している方々の身近なお話も聞くことができ良かった	17
市が進める方が良かった	0
その他	3
無回答	0

■全9回に及ぶ講座の回数はどうでしたか？

ちょうど良い	17
その他（10～12回くらいがよい）	3
無回答	0

■特に印象に残った講座はありますか？（複数選択可）

生駒の緑について/ロープワーク遊び	5
生駒の緑はなぜ残ったのか/森のしくみを学ぼう（里地・里山、鎮守の森）	10
日本的な自然観を学ぼう/自然を通してものの観方を学ぼう	10
森づくり先進地の取組（奈良・人と自然の会）	9
植生調査をしよう（計画・実施・検証）	8
安全な作業の仕方を学ぼう（ロープ等を使用した作業）/森の将来像を描こう（ゾーニング計画）	14
森で楽しもう/間伐材を利用しよう	10
森林環境教育を市民に伝えよう	2
ボランティアの意義/地域コミュニティ人と人との絆	2
無回答	2

■講義と実習（観察・見学・体験等）の割合はどうでしたか？

ちょうど良い	14
もっと講義の割合が多い方が良い	1
もっと実習の割合が多い方が良い	6
無回答	0

■他に希望する講座内容がありますか？（自由記載）

他の地域での里山保全に関する実例を紹介してほしい	1
生駒に自生している木の名前を知り、植生を観察する講座	3
伐採した竹の利用方法	1
キノコ狩り、野草・新芽の天ぷら	3
野鳥の観察（森と野鳥の観察）	3
野生動物について（イノシシ）など	1
獣害と里山の関わり。林業人口の減少によって山がどのように変わるか。	1

■今後、緑に関するボランティア活動をしたいと思いますか？

活動をしたい	12
活動をしようとは思わない	0
活動したいが、どうしていいのかわからない	3
無回答	5

■前問で「活動したい」と回答した方で、ボランティア活動の内容でしてみたいことは？
（複数選択可）

里山保全・再生活動（公共の場・民有地・どちらでも）	12
樹木を保全する活動（樹木調査や樹木マップづくりなど）	3
緑に関する市のイベントの参画	4
緑を通してのまちづくりに関して企画段階からの参画（花とみどりの楽校の企画・運営など）	4
子供たちを対象に緑や自然の大切さを伝えたい	2
その他	2
無回答	6